

# 福井県年縞博物館年報

## 第5号

令和5年4月1日—令和6年3月31日

Annual Report of the Fukui Prefectural Varve Museum

No. 5

2023. 4. 1-2024. 3. 31



---

## もくじ

序言	4
I 年縞博物館の概要	6
1 年縞について	6
2 開館までの歩み	7
3 施設の概要	9
4 常設展示	14
5 IntCal20 と水月湖年縞	16
II 事業の概要	18
1 行事等経過	18
2 特別展示	19
3 教育普及活動	20
4 資料収集活動	22
5 来館促進活動	23
6 地域（近隣施設）との連携	26
7 地域の魅力向上	27
8 立命館大学との連携	27
9 滋賀県立琵琶湖博物館との連携	28
10 受入環境の充実	29
11 広報・刊行物等	29
12 営業活動	36
III 運用状況	38
1 入館者数	38
2 年縞資料等貸出状況	39
3 展示運営、建築に関する受賞	40
IV 資料	44
1 組織等	44
2 関係条例・規則	45

【表紙写真】春の水月湖（特別展「湖」カバー写真）

---

## 序言

2024年3月14日、福井県にとって長年の夢であった北陸新幹線の福井・敦賀開業の日、私は歴史的な瞬間を見届けようと午前4時過ぎに敦賀駅に駆けつけました。「かがやき」一番列車は、ブラスバンドの吹奏も関係者の万歳もないまま、「ピーッ」と少し長い警笛を発しただけで静かに東京に向けて発車しました。見送り市民がホームにあふれることもなく、「地味に凄い福井」を物語る瞬間でした。

年縞博物館では新幹線開業に合わせて「北陸新幹線敦賀延伸記念ミニ企画展」を開催し、北陸新幹線沿線の多くの湖の世界を紹介。また、若狭町立若狭三方縄文博物館、美浜町レイクセンター、若狭町観光船レイククルーズなどと連携し、水月湖の魅力を伝える「Lake Suigetsu」キャンペーンを実施。年縞や水月湖を初めとする三方五湖の魅力発信の努力を続けました。

もっとも東京方面からの新幹線利用客は、敦賀駅で下車せず京都方面への乗り換えが圧倒的に多いのは何とも無念です。東京、長野方面からの年縞博物館への来館者増は続いています。「劇的な増加」ではなく、年縞博物館にとっても今後の嶺南振興の課題が大きいことを実感しています。

「地味に凄い福井」は、1997年秋の日本文化デザイン会議福井（11万人参加）で議長をつとめた私が創案した標語「匿名の力」をふまえたのだそうですが、そろそろ「匿名」でも「地味」でもない「輝き」をもたらす福井への仕掛けを目指さねばと思っています。

一方、2024年度は、年縞研究、そして年縞博物館への評価が着実に大きくなったと実感することが多い1年でした。9月には、小惑星探査機「はやぶさ」「はやぶさ2」ミッションを担ってきたJAXA宇宙科学研究所のプロジェクトチームの3トップが来館、講演会&トークのイベント『とっておきの小惑星探査「はやぶさ」と水月湖「年縞」の熱い物語』を開催しました。トップ3の派遣はJAXAでも前例のないことでしたが、3氏の前々からの「年縞博物館を見たい」との熱意ゆえに実現しました。「はやぶさ」「はやぶさ2」は月以外の太陽系の惑星の物質を地球に持ち帰る人類初の「サンプルリターン」に成功、その分析によって太陽系誕生の多くの謎を解く偉業を遂げました。一方、年縞研究では、水月湖湖底から45mの年縞を採取するという「サンプルリターン」によって過去の地球環境の謎を解く偉業を遂げてきました。「太陽系」と「地球」、対象は異なるものの両科学ミッションは共通する部分が多く、講演会&トークでは年縞研究者、中川毅氏と「はやぶさ」3氏が熱く意気投合したシーンは忘れ難いものとなりました。

なお、年縞博物館は「はやぶさ」「はやぶさ2」のトップ3の来福機会を幅広く活用するため、福井県立恐竜博物館での講演・トーク、福井県立敦賀高等学校での特別授業実現への貢献を行いました。福井県は人口10万人あたりの学芸員数は全国で圧倒的な1位です。これは今後の福井県の振興において「知の福井」が大きな力となることを物語っており、「はやぶさ」「はやぶさ2」のイベントはそのことへの熱い手応えを得るものでした。

10月から開催した「特別展・ナウマンゾウやネアンデルタール人が見た夜空」は、水月湖・年縞が明らかにした地磁気極の高速反転（磁針が指す北と南が逆転する地球地磁現象）を紹介するもので、特別展記念シンポジウム「日本でオーロラが見える時」ではその科学成果が披露されました。地磁気極の反転は地球に大きな気候変動をもたらすことが明らかになっています。2024年は観測史上最も気温が高い年になり、その影響による気候変動により甚大な豪雨・洪水被害が出ました。ますます激甚化する気候時代を迎え、気候変動を読み解く年縞研究へのグローバルな期待がますます大きくなっていることを実感しています。

2023年秋、東北大学金属材料研究所は、同研究所が擁する膨大な高度分析インフラを幅広い分野で活用し、新しいアカデミズムの樹立を目指す「新知創造学際ハブ」という大プロジェクトを発足。全国の7つの大学、研究所をコアメンバーに選び活動を開始しましたが、その1機関に年縞博物館が選ばれました。6月には運営メンバーや京都大学複合原子力研究所、J-PARC センターの専門家などが年縞博物館に来館、意見交換を行いました。年縞研究では、世界最高レベルの強度と精度の中性子、ミュオン（エジプトのピラミッド内部構造を初めて解明）、ニュートリノ、K中間子などを自由に利用できることになり、今後の展開、成果が期待されています。

年縞博物館は、単に展示品を見て学ぶだけの博物館ではなく、日々進化を続けている年縞研究の科学を正確に熱く伝えることが大きな使命です。年縞博物館来館者の評価（Google ランキング）は依然として全国の博物館のトップ3を維持していますが、これは来館者へのナビゲーターによる60分、ときに90分におよぶ懇切丁寧な解説のたまものでもあります。ナビゲーターは、定期的に年縞の最新研究についてまる一日かけた厳しい研修を受けており、年縞博物館は日々新しい「科学」を伝えていることを物語っています。こういう評価をもとに増えているのが学校単位での来館で、2024年度は修学旅行など100を超える学校生徒が来館しました。博物館の機能は、研究、展示、教育が大きな柱ですが、年縞博物館が博物館本来の機能を着実に進めてきたことは、私たちの喜びであり誇りでもあります。

また、博物館の忘れてならない機能が地域社会への貢献です。10月末に縄文博物館とともに開催したハロウィンのイベントでは、学芸員らがお化けの仮面などで100組近い親子連れの子どもたちを迎えました。人口が少なくイベントにも乏しい若狭町だけに、こういう企画はとても大事です。車椅子で来館された高齢女性からは何度もお礼の言葉をいただき深く感銘しました。地域にとって博物館の役割が何なのかを実感した一シーンでした。

山根一眞  
福井県年縞博物館 特別館長

---

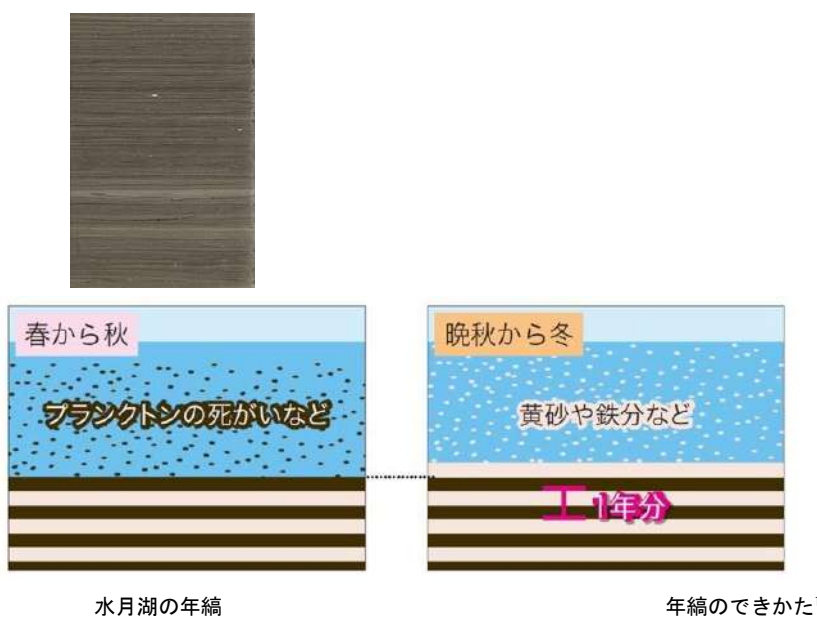
# I 年縞博物館の概要

## 1 年縞について

### (1) 水月湖年縞

水月湖は、三方五湖のひとつに数えられ、福井県若狭町と美浜町にまたがる面積 4.15km<sup>2</sup>、水深 34m の湖である。

年縞とは、「長い年月の間に湖沼などに堆積した層が描く特徴的な縞模様の湖底堆積物」のことで、1年に明暗1対の層が形成される。縞模様は季節によって異なるものが堆積することで、明るい層と暗い層が交互に堆積する。春から秋にかけては土やプランクトンの死骸などの有機物が、晩秋から冬にかけては湖水から析出した鉄分や黄砂などの鉱物質が堆積する。有機物を多く含む層は暗い色になり、鉱物質を多く含む層は明るい色になる。この明暗1対が1年分の層として堆積するのである。



「1年」という解像度で地球の歴史を記憶し続けてきた堆積物というのは、一種の奇跡である。世界中を見渡しても、年縞を形成する条件のそろった湖は珍しい。さらにその条件が長期間にわたり維持されることはほとんどない。水月湖では、1) 水月湖に流れこむ大きな河川がないこと、2) 山々に囲まれた地形、3) 生物のいない無酸素の湖底、4) 断層の影響による湖底の沈降（湖が埋まらない）、という地形や周辺

---

<sup>1</sup> 福井県年縞博物館公式ホームページ (<http://varve-museum.pref.fukui.lg.jp/>) より。作図：FBC アドサービス

環境などの好条件が過去 7 万年間にわたり維持されてきたのである。その結果、繊細な年縞が壊れることなく堆積し続けたのである。こうした特殊性から、水月湖は「奇跡の湖」と評される。

## (2) 学術的意義

### ア 年代のものさし

年縞は 1 年に 1 層の積み重なりであるため、1 年単位で年代を知ることができる。

未知の出土品がいつの時代のものかを知る手段の一つが「放射性炭素年代測定法」である。これは生物の体に含まれている放射性炭素の存在比率が、生物の死後、時間の経過とともに一定の割合で減少していくことを利用して生物の死後の経過時間を計算し、年代決定を行う手法である。しかし、この放射性炭素年代測定法では時代によって数百年から数千年の実年代とのズレがあるのが問題だった。生物の体に含まれる放射性炭素は、もともとは大気中の放射性炭素を取り込んだものだが、時代とともに大気中に含まれる放射性炭素（炭素 14）の存在比率が変動するため、時代によって生物に含まれる放射性炭素の存在比率が異なるからである。このズレを修正するためには、「年代ごとの正確な放射性炭素の量」がきっちりと整った「ものさし」が必要である。この「ものさし」となる重要な試料として 7 万年連続した縞を形成する水月湖年縞が利用された。

年縞は 1 年に 1 層形成されるため、縞を数えることによって年代を正確に知ることができる。さらに、その年縞に含まれる葉の放射性炭素の存在比率を測定することで、正確な年代と放射性炭素の割合の関係が明らかになる。水月湖の年縞は考古学や地質学における「世界標準ものさし」として、年代決定の精度を従来よりも飛躍的に高めることに貢献している。

### イ 古気候復元のカギ

年縞に含まれている葉や花粉、火山灰、黄砂などを分析することによって、過去の気温や水温等、気候の変化を年単位で復元することが可能である。

花粉からは、湖の周辺に生育していた植物の種類がわかる。生育する植物の種類は、気候に左右されるため、年縞に含まれる花粉の種類の変り変わりを調べることによって、過去 7 万年間の気候の変化を明らかにすることができるのである。火山灰は、火山または噴火ごとに重鉱物組成、火山ガラスの形態・色、屈折率値などが異なる。そのため、この特徴を調べることによってその火山灰を供給した火山を特定することができる(町田・新井 2003)<sup>2</sup>。黄砂からは、偏西風の風向きや乾湿の変化などを知ることが可能である。

## 2 開館までの歩み

平成 3 年(1991 年)に水月湖で年縞が発見されてから、県をはじめ国際日本文化研究センター、英国ニューカッスル大学、東京大学などが学術ボーリング調査を実施した。これらの調査で採取した土から、水

---

<sup>2</sup> 町田洋・新井房夫(2003)『新編火山灰アトラス日本列島とその周辺』東京大学出版会。

月湖年縞は1年分の厚さが平均 0.7mm で、7 万年もの長い期間にわたり大きくかき乱されることもなく 45m も積み重なり、今日まで長期間かつ安定して保存されてきたことが分かった。

平成 24 年（2012 年）7 月、「第 21 回国際放射性炭素会議」がフランス・パリで開催された。この会議において、放射性炭素年代の較正のためのデータセット「IntCal」（イントカル）の最新版「IntCal13」に水月湖年縞のデータが採用された。これによって水月湖年縞は、年代の「世界標準ものさし」の地位を得た。IntCal13 は、翌年 9 月から運用が開始され、世界中の研究者に利用されるようになった。

県は、水月湖年縞とその研究成果が世界的に高く評価されたことを受けて、この年縞を先進的研究や教育・観光に活用するため、45m の実物の水月湖年縞を展示するほか、展示コーナーを通じて体験しながら年縞の詳細を学ぶことができる年縞博物館を建設に着手した。平成 26 年（2014 年）には県が「年縞」利活用基本構想を、その翌年には、水月湖「年縞」研究展示基本計画を策定し、博物館の建設が始まった。

整備スケジュールは、平成 26 年度から 27 年度までの研究展示基本計画の策定、平成 27 年度から 28 年度までの基本設計および平成 28 年度の実施設計を経て、同年度に着工、平成 30 年 8 月に完成し、同年 9 月 15 日、福井県年縞博物館が開館した。

（開館までの経過）

- |               |   |
|---------------|---|
| 平成 3 年（1991）  | 安田喜憲名誉教授（当時 国際日本文化研究センター）らの研究グループによる水月湖の試掘により、アジア初となる湖底の年縞を確認                                 |
| 平成 5 年（1993）  | 基盤に達するボーリング調査で約 70m の堆積物採取に成功（第一次調査）  |
| 平成 18 年（2006） | 中川毅教授（当時 英ニューカッスル大学）らの研究グループによるボーリング調査を実施（第二次調査）  |
| 平成 24 年（2012） | 第 21 回国際放射性炭素会議（パリ）において、水月湖年縞のデータを平成 25 年（2013 年）以降の地質学的年代の世界標準とすることに合意（研究成果が米科学雑誌「サイエンス」に掲載） |
| ”             | 多田隆治教授（当時 東京大学）らの研究グループによるボーリング調査を実施（第三次調査）   |
| 平成 25 年 9 月   | 水月湖年縞データを用いた較正曲線「IntCal13」を発表   |
| 平成 26 年 3 月   | 水月湖「年縞」利活用基本構想を策定   |
| 平成 26 年 7 月   | 福井県が将来の展示にも活用できる年縞を採取することを目的に、中川毅教授（立命館大学）らの研究グループによるボーリング調査を実施（第四次調査）                        |
| ”             | 水月湖「年縞」研究展示基本計画策定委員会を設置（委員長：中川毅教授（立命館大学古気候学研究センター長））  |
| 平成 27 年 7 月   | 水月湖「年縞」研究展示基本計画を策定  |
| 平成 27 年 10 月  | 「福井県と立命館大学との年縞を基にした研究等に関する基本協定」を締結  |
| 平成 27 年       | 水月湖「年縞」研究展示施設基本設計に着手  |
| 平成 28 年       | 水月湖「年縞」研究展示施設実施設計に着手  |
| 平成 29 年 3 月   | 水月湖「年縞」研究展示施設の工事に着工   |
| 平成 29 年 4 月   | 安全環境部自然環境課に年縞研究活用グループを設置  |

平成 30 年 3 月	水月湖「年縞」研究展示施設の正式名称が「福井県年縞博物館」に決定
平成 30 年 7 月	福井県年縞博物館カフェ出店者選定委員会がカフェ出店者を決定（一般社団法人 Switch Switch）
平成 30 年 8 月	福井県年縞博物館の竣工
平成 30 年 9 月	「福井県年縞博物館の設置および管理に関する条例」の施行
”	「福井県年縞博物館の管理運営に関する規則」の施行
”	福井県年縞博物館の開館

### 3 施設の概要

#### (1) 基本理念等

平成 27 年（2015 年）7 月策定の水月湖「年縞」研究展示基本計画に基づき、年縞について学び、豊かな自然や優れた里山里海湖への関心や理解へと結びつけ、自然環境への意識向上や里山里海湖の保全・再生意識への醸成に寄与し実現させるために、「年縞研究の推進」「水月湖年縞の展示」「教育普及活動」を柱とした、年縞研究展示の拠点整備をおこなうこととした。

また、基本計画における整備場所は、水月湖年縞を育んだ豊かな自然の三方五湖を感じながら観覧できる湖周辺を予定地としており、建設用地確保の協力が得やすい若狭町所有地であること、また近隣施設との連携が図りやすいこと等の理由から、整備場所を若狭町鳥浜の縄文ロマンパーク内の川風広場とした。

#### (2) 施設の概要

ア 所在地 福井県三方上中郡若狭町鳥浜 122-12-1 縄文ロマンパーク内

イ 敷地面積 6,409 m<sup>2</sup>

ウ 構造および延面積

(ア) 展示棟（工期：平成 29 年（2017 年）3 月～平成 30 年 5 月（電気…～平成 30 年 8 月））

- ・ 構造等 鉄筋コンクリート・鉄骨・木 混構造 2 階建て
- ・ 延面積 996.08 m<sup>2</sup>

(イ) 研究棟 I（工期：平成 29 年 9 月～平成 30 年 5 月）

- ・ 構造等 木造平屋建て
- ・ 延面積 461.70 m<sup>2</sup>

(ウ) 研究棟 II（工期：平成 29 年 9 月～平成 30 年 5 月）

- ・ 構造等 木造平屋建て
- ・ 延面積 321.57 m<sup>2</sup>

エ 総事業費 約 14.8 億円

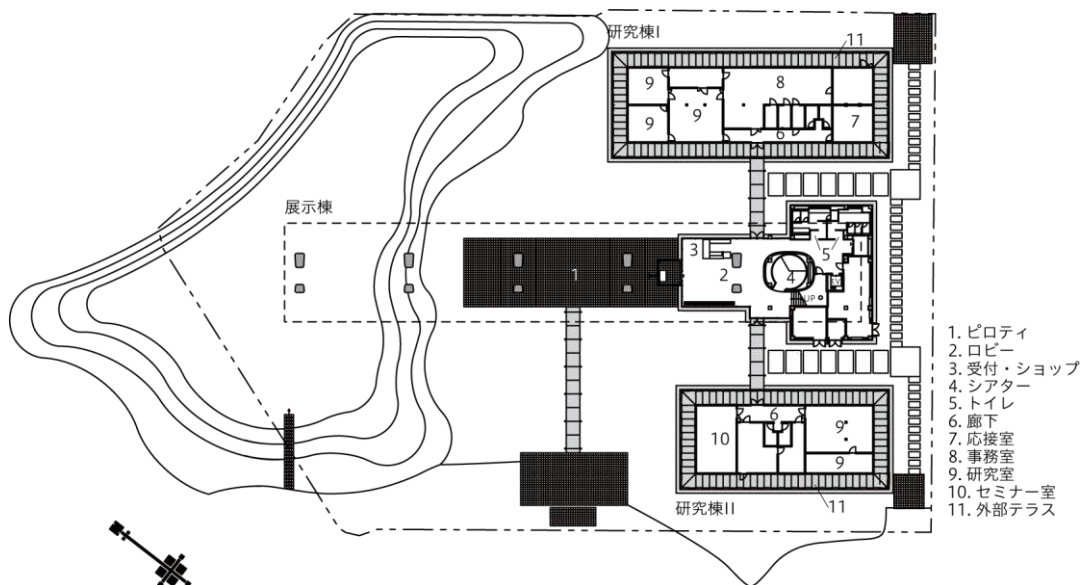
※ ( ) 内の金額は工事等の合計金額。単位は千円

工事区分	工事等の内容		金額 (千円)
展示工事 (319,113)	展示工事		259,352
	その他	基本設計 (展示)、実施設計 (展示)、実物加工	59,761
建築工事 (1,114,962)	展示棟 (663,166)	建築工事	487,089
		電気設備工事	76,901
		機械設備工事	72,392
		木材調達	26,784
	研究棟 I (161,331)	建築工事	114,372
		電気設備工事	23,544
		機械設備工事	23,415
	研究棟 II (134,453)	建築工事	96,660
		電気設備工事	13,392
		機械設備工事	24,401
	その他 (156,012)	地質調査	10,325
		基本設計 (建築)	14,472
		実施設計 (建築)	39,096
		工事監理	24,997
		解体撤去工事等	41,116
		上下水道、駐車場負担金	22,926
工事事務費		3,080	
外構工事		49,899	
計			1,483,974

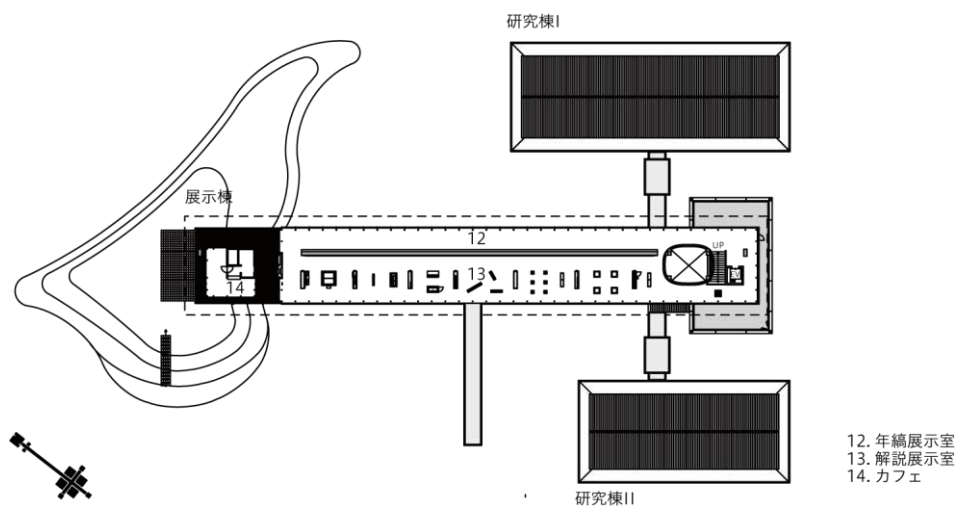
オ 平面図および面積表

(ア) 平面図

a 1階 (展示棟、研究棟I、研究棟II)



b 2階 (展示棟のみ)



(イ) 面積表

a 展示棟

1 階		2 階	
室名	面積 (㎡)	室名	面積 (㎡)
ロビー	152.36	展示室 (階段部含む)	616.09
シアター	28.39	カフェ (トイレ、キッチン含む)	41.31
空調機械室	48.32	開放廊下	20.28
電気室	20.21		
ポンプ室	6.62		
トイレ、風除室他	62.50		
計	318.40		677.68

b 研究棟 I

1 階	
室名	面積 (㎡)
応接室	26.73
里山里海湖研究室	51.84
事務室	88.29
研究室	26.73
研究作業室	26.73
資料庫	26.73
倉庫	19.44
更衣室、給湯室、トイレ他	195.21
計	461.70

c 研究棟 II

1 階	
室名	面積 (㎡)
学芸員室	18.63
立命館研究室	56.70
来訪者研究室	24.30
セミナー室	48.60
展示倉庫	30.78
トイレ他	142.56
計	321.57

(3) 管理運営<sup>3</sup>

ア 開館時間および入館時間（規則第2条関係）

午前9時から午後5時まで（入館時間は午後4時30分まで）

イ 休館日（規則第3条関係）

次の（ア）から（ウ）までに掲げるとおりである。ただし、館長が必要と認めるときは、これを変更することができる。

（ア）12月29日から翌年の1月2日までの日

（イ）資料の展示替えまたは整理の期間

（ウ）施設の点検または清掃の期間

ウ 常設展の観覧料（条例第5条関係）

区 分		金 額	
個人	観覧券により観覧する場合	一般	500円
		小学生・中学生・高校生	200円
	共通観覧券により観覧する場合	一般	350円
		小学生・中学生・高校生	140円
団体	観覧券により観覧する場合	一般	400円
		小学生・中学生・高校生	160円
	共通観覧券により観覧する場合	一般	280円
		小学生・中学生・高校生	110円

(1)「団体」とは、一団の観覧者の数が20人以上のものをいう。

(2)「観覧券」とは、年縞博物館が展示する年縞資料の観覧に利用することができる券をいう。

(3)「共通観覧券」とは、年縞博物館が展示する年縞資料の観覧および規則で定めるものの観覧に共通して利用することができる券をいう。

(4)「小学生・中学生・高校生」とは、小学校、中学校または高等学校に在学する者その他これらに類する者をいう。

(5)常設展は、小学校就学の始期に達するまでの者および70歳以上の者については、無料とする。

エ 使用料（条例第6条関係）

(ア) 施設

区 分	金 額		
	9時から12時まで	12時から17時まで	9時から17時まで
セミナー室	810円	1,320円	2,040円

備考 使用者が観覧料、入場料等を徴収する場合の使用料の額は、この表に掲げる額にその3割に相

<sup>3</sup>（福井県年縞博物館の設置および管理に関する条例（以下「条例」という。）および福井県年縞博物館の管理運営に関する規則（以下「規則」という。）より）

当する額を加算した額とする。

(イ) 設備

区 分	単 位	算定基礎	金 額
花粉分析器（セルソーター）	一式	1時間につき	3,670円

備考 使用時間に1時間未満の端数があるときは、1時間として計算する。

オ 手数料（条例第7条関係）

区 分	金 額
花粉分析器（セルソーター）を用いた花粉分析	1試料につき 17,820円

(4) 博物館法第29条の規定による博物館相当施設の指定年月日

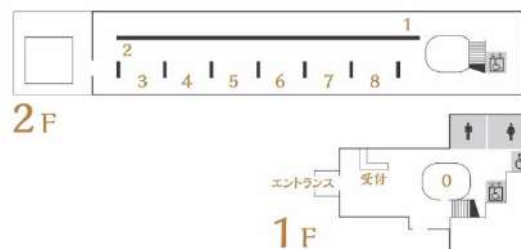
平成31年（2019年）2月22日

## 4 常設展示

福井県年縞博物館は、「年縞」の展示に特化した世界初の博物館である。博物館の主役は、水月湖からボーリングによって掘りだされた45mにもおよぶ細長い年縞であるため、これを展示する建物も細長い。



福井県年縞博物館（外観）



館内マップ（数字はセクション番号）

常設展示は、9つのセクションで構成される。以下にその概要を記す。

### セクション0 年縞シアター

1階の「年縞シアター」では、円筒形の壁面180度と床面に5分程度の映像を上映する。来館者はまずこの映像で水月湖年縞の概要を理解してから、2階の展示を目にする導線になっている。

### セクション1 水月湖年縞7万年ギャラリー

年縞博物館の目玉である。100枚の巨大プレパラート（年縞ステンドグラス）に加工した水月湖年縞の実物を、45m一直線に展示している。水月湖の湖底、つまり現在から過去へと7万年の時を遡る回廊となっている。

### セクション2 水月湖年縞でたどる人類と環境

ステンドグラスの裏面にあたる45mの壁面では、過去7万年の年表を展示している。水月湖に年縞が

形成され始めた 7 万年前は、古気候学としては最小氷期の始まり、人類史としては現生人類の世界拡散の開始のタイミングに一致する。このセクションでは、水月湖年縞を歴史の目盛に見立て、人類と環境の 7 万年史を紹介している。



常設展示（セクション0～2）

### セクション3 発見：水月湖の秘密

ここからは、年縞の各論展示となる。水月湖の年縞は、周辺の地形や地質、生物のありようなど幾つもの偶然が重なって形成された。このセクションでは、ドローンで撮影した湖底の映像や CG による映像で、水月湖に年縞ができる仕組みを紹介している。

### セクション4 較正：より正確な年代決定

水月湖の年縞は、科学者たちが 7 万枚を数え上げて定規のように目盛を付けたことで、「ものさし」として利用できるようになった。ここでは、年縞が年代のものさしになっている仕組み、放射性炭素年代測定法の解説、水月湖年縞の研究の歩みなどを紹介している。

### セクション5 基準：「はかる」ということ

「正確にはかる」ことは社会の基本である。水月湖年縞が年代を正確にはかる道を切り開いたように、人類は「正確なはかり」や「共通のきまり」を手にする努力を続けてきた。ここでは東洋計量史資料館（松本市）の全面協力のもと、人類にとっての「はかることの歴史」を解説している。メートル／キログラム原器の複製や、秦始皇帝の枬（複製）や、秀吉の京枬などを展示している。



常設展示（セクション3～5）

### セクション6 記録：世界の年縞

古気候学や年代学などの研究の最先端では、世界中の様々な自然のモノが年代の「ものさし」や環境の「記録計」として活用されている。ここでは、ドイツ、フィンランド、エジプト、イスラエル、モンゴルなど世界中から集めた様々な時代の年縞や、サンゴや鍾乳石といった年縞以外の「天然の記録計」を展示している。

## セクション7 再現：大昔の景色

年縞に含まれる花粉やケイソウ（プランクトン）を調べることによって、過去7万年間の気候を復元することが可能である。ここでは、代表的な花粉やプランクトンを3Dプリントした模型の展示と共に、古気候復元のカギとしての年縞について解説している。

## セクション8 展望：年縞と私たちのこれから

水月湖年縞に記録された7万年の過去は、気候変動を繰り返す地球に適応し生き抜いてきた人類の記録でもある。ここでは、その年縞から見える、これからの地球の姿を展望する。



常設展示（セクション6～8）

## 5 IntCal20 と水月湖年縞

令和2年（2020年）8月12日、放射性炭素年代の較正曲線「IntCal」の最新版「IntCal20」が、米科学誌のラジオカーボン誌に発表された（原題「The IntCal20 Northern Hemisphere Radiocarbon Age Calibration Curve (0-55 cal kBP)」）。

IntCal13から7年ぶりに更新されたこの最新版では、5万5000年前までの年代較正が可能になった。含まれるデータ数は、IntCal13からおよそ2倍の1万2904点に増えた。新しい時代の較正には、樹木の年輪が用いられる。ヨーロッパのマツの年輪からは約1万2500年前までのデータが得られている。またそれよりも古い年代の年輪については、「ウィグル・マッチング」と呼ばれる方法を使って較正曲線に組み込まれた。さらに古い年代については、新たに中国のフールー洞の石筍と、2013年版から引き続き水月湖の年縞に含まれる葉化石から得られたデータが採用された。フールー洞と水月湖のデータは、樹木年輪がカバーしていないより古い放射性炭素年代を較正するためのデータとして、IntCal20の中心部分を支えている。

今回の更新では、年輪がカバーするおよそ1万年前までについては年代に大きな変更はなかった。一方で4万年より古い年代については、従来から数百年の修正が加えられた部分もあった。4万年前頃は、ちょうどネアンデルタール人が絶滅し現生人類がユーラシアに広く拡散した頃に相当する。IntCal20により、より正確な年代とともにこの時代の人類史の議論が進むことが期待される。



## II 事業の概要

### 1 行事等経過

月 日 (曜日)	行事等内容
令和5年度	
3月 25日 (土)	年縞博物館と周辺施設が連携した「Lake Suigetsu」キャンペーン第1弾を実施 令和5年3月25日(土)～4月28日(金)
4月 29日 (土)	年縞博物館と周辺施設が連携した「Lake Suigetsu」キャンペーン第2弾を実施 令和5年4月29日(土)～6月4日(日)
5月 30日 (火)	第18回公共建築賞 優秀賞を受賞
6月 3日 (土)	「科学ジャーナリスト賞2023 特別賞」を受賞
7月 21日 (金)	嶺南地域の5施設で連携した周遊促進企画を開催 令和5年7月21日(金)～10月1日(日) 期間中にレインボーライン山頂公園の利用券の半券を下記の施設で提示すると下記の施設の入館料が2割引きとなります。 年縞博物館、若狭三方縄文博物館、BRIDAL LAND WAKASA、人道の港 敦賀ミュージウム
8月 2日 (水)	年縞博物館 cafe 縞で 満月と三方湖の夜景を楽しめる演奏会を開催
8月 2日 (水)	隣接する若狭三方縄文博物館と合同で特別展を開催 年縞編「最新の研究からわかってきた地球環境」、歴史編「縄文から現代までのレイクフーズを捕る技術」と2つのテーマで開催 令和5年8月2日(水)～10月2日(月)
8月 3日 (木)	立命館大学が、若狭高校の生徒を対象に、水月湖年縞についてま学ぶサマースクールを開催
9月 15日 (金)	留学生(青池調理師専門学校(美浜町))が、年縞博物館と縄文博物館を見学し SNS で発信
9月 16日 (土)	特別展記念講演会 「レイク・スイゲツ：年縞研究のフロンティア」
9月 24日 (日)	特別展記念イベント「シマシマにドキドキ」を開催
9月 27日 (水)	阪急交通社の「阪急たびコト塾」で水月湖の年縞を紹介
10月 28日 (土)	年縞博物館と縄文博物館で「ハロウィンナイトミュージアム」を開催
10月 31日 (火)	琵琶湖博物館にて年縞博物館の所蔵品を展示

		外の地層を布に捕らえ、半永久的に保存する技術、「はぎとり」について紹介。地層のはぎとりの実物を展示し、はぎとりの手順をビデオで解説 令和5年10月31日(火)～令和6年1月21日(日)
12月	8日(金)	専門家の話を気軽に聞ける年縞博物館「サイエンスカフェ」を開催
12月	23日(金)	年縞博物館でクリスマスイベントを開催 先着100名様にクッキーをプレゼント 令和5年12月23日(土)～25日(月)
12月	24日(日)	クリスマス特別ガイドツアー (立命館大学中川教授 北場准教授)
1月	3日(水)	お正月イベントを開催
2月	2日(金)	専門家の話を気軽に聞ける年縞博物館「サイエンスカフェ」を開催
3月	1日(金)	北陸新幹線敦賀延伸記念ミニ企画展 3月1日(金)～5月6日(月・祝)
3月	8日(金)	年縞博物館の来館者が25万人を達成
3月	16日(月)	年縞博物館と周辺施設が連携した「Lake Suigetsu」キャンペーン 実施 3月16日(土)～5月6日(月・祝)
3月	30日(土)	春の水月湖上クルーズ (解説付きクルーズを実施)

※講演会、講座およびイベントの詳細は、「II 事業の概要」に掲載

## 2 特別展示

### (1) 特別展

#### ア 特別展「湖：湖底の年縞・湖畔の生業」

開催期間：令和5年8月2日(水)～10月2日(月)

開催場所：年縞編：福井県年縞博物館 歴史編：若狭三方縄文博物館

概要：水月湖の年縞が「世界標準の年代ものさし」に採用された2012年以降の最新の研究成果を年縞実物標本や研究試料とともに紹介。縄文博物館では湖畔での暮らしの歴史を遺跡出土資料や民具(漁具)などとともに紹介。

#### イ 特別展記念講演会「レイク・スイゲツ：年縞研究のフロンティア」

講師：中川毅氏(立命館大学古気候学研究センター長)

ヴィクトリア・スミス氏(オックスフォード大学考古学教室教授)

レイチェル・ウッド氏(オックスフォード大学放射性炭素加速器ユニット所長)

開催期間：令和5年9月16日(土)14:00～16:30

開催場所：リブラ若狭

概要：年縞研究をリードする研究者3名を招聘し、研究のこれまでとこれから、火山灰、年代測定についての講演を実施した。

## (2) 企画展示

### ア ミニ企画展「使われなくなった土たちの嘆き」(ハロウィンイベント)

開催期間：令和5年10月25日(水)～11月6日(月)

開催場所：福井県年縞博物館 展示棟2F

概要：1991年の三方湖ボーリング調査と1993年に水月湖のボーリング調査で採取した堆積物と当時の研究資料を公開した。

### イ ミニ企画展示「縄文展」

開催期間：令和5年12月15日(金)～3月1日(水)

開催場所：福井県年縞博物館 展示棟1F エントランスロビー

概要：縄文博物館所蔵の若狭町から出土した土器を展示し、その年代測定結果と校正後の年代を比較展示した。

### ウ ミニ企画展示「北陸新幹線沿線 一度は行きたい湖沼スポット」(北陸新幹線敦賀延伸記念)

開催期間：令和6年3月1日(水)～5月6日(月)

開催場所：福井県年縞博物館 展示棟2F

概要：新幹線敦賀駅開業を記念して、トンネル工事の時のコアやボーリングビットを展示するとともに、長野から敦賀までの間の駅から行ってみたい湖沼を紹介した。

## 3 教育普及活動

### (1) 年縞講座

内容：水月湖の年縞が歴史の年代を知る「ものさし」として、世界に大きな貢献をしていることを知ってもらい、年縞についてより深い理解をしてもらうために、出前講座や、博物館の団体予約の来館者に対して講座を開催している。

日付	依頼者	場所	人数	タイトル	講演者
5月2日(火)	福井県小学校長会	JA 福井小浜支店	85名	7万年のすごい縞、水月湖年縞	北川学芸員
5月12日(金)	労働基準協会嶺南支部	プラザ万象(敦賀)	90名	年代のものさしになった水月湖年縞堆積物	北川学芸員
5月18日(木)	高志中学	縄文博物館	90名	年代のものさしとなった水月湖の年縞(ねんこう varve)	北川学芸員

5月27日(土)	NHK文化講座	Web	6名	世界標準の「年代のものさし」 地球の歴史を刻む水月湖の年 縞 第1回	北川学芸員
6月24日(土)	NHK文化講座	Web	6名	世界標準の「年代のものさし」 地球の歴史を刻む水月湖の年 縞 第2回	北川学芸員
7月7日(金)	NHK文化講座	Web	6名	世界標準の「年代のものさし」 地球の歴史を刻む水月湖の年 縞 第3回	北川学芸員
7月26日(水)	岐阜県立恵那高校	縄文博物館	40名	年縞って何だろう？(博物館見 学前の予備知識講座)	朝日博史
7月27日(木)	岐阜県立恵那高校	縄文博物館	40名	年縞って何だろう？(博物館見 学前の予備知識講座)	朝日博史
8月22日(月)	京都府立洛北高校	年縞博物館	34名	花粉でわかる昔の環境	北川学芸員
9月7日(木)	立命館大学	Web	-	世界の Lake Suigetsu 世界唯一の泥の博物館をつく った研究	北川学芸員
9月15日(金)	青池調理師専門学 校	縄文博物館	40名	年代のものさしとなった水月 湖の年縞(ねんこう varve)	北川学芸員
9月27日(水)	阪急交通社	阪急グランド ビル30階 Web	-	季節がつくりだす縞模様「年 縞」-水月湖に眠る7万年の縞 模様が年代のものさしとなる まで-	北川学芸員
2月10日(金) ~2月17日 (土)	嶺南教育事務所	YouTube(ビデ オ)	-	福井県年縞博物館	北川学芸員
3月4日(月)	青池学園	年縞博物館	47名	年代のものさし 水月湖の年 縞(ねんこう varve)	北川学芸員

## (2) サイエンスカフェ

内容：より年縞に関する理解を深めてもらうため、県内博物館関係者や近隣施設職員、一般県民などを対象に、年縞と関連のある古生物学や考古学、地質学など、幅広い分野の講師を招き、気軽に楽しみながら見識を深める。

会場：年縞博物館セミナー室

回	月日（曜日）	テーマ	講師	参加人数
1	12月8日（金）	「火山灰からさぐる噴火・環境変化の歴史： 火山灰研究のハブとしての水月湖」	鈴木 毅彦 氏 （東京都立大学都市 環境学部地理環境学 科 教授）	21名
2	2月2日（金）	「自然の造形美を伝える」	吉村 紘一 氏 （株式会社ウサギノ ネドコ 代表取締役）	16名

### （3）立命館大学サマースクール

内容：これからの世代である県内高校生に地質年代の「世界標準ものさし」水月湖年縞について理解を深めてもらい、研究に興味を持ってもらうため、立命館大学研究者らによる年縞についての講義と博物館の見学、実習を実施。

講師：中川毅教授・北場育子准教授（立命館大学古気候学研究センター）  
北川淳子学芸員（年縞博物館）

会場：年縞博物館 縄文博物館

日程：8月3日（水）

参加者：若狭高等学校 23名

### （4）教科書等への「年縞」の掲載

[教科書]

・中学校教科書への水月湖「年縞」の掲載

理科 探求する新しい科学1（東京書籍）  
未来へひろがるサイエンス1（啓林館）  
社会 最新 新しい日本の歴史（育鵬社）

## 4 資料収集活動

### （1）イタリア北部露頭の年縞採取

#### ア ピアニコ・セレッレ層の年縞

企画展や特別展での展示利用の資料を充実させるため、イタリア地質学研究所のクララ・マンギリ博士の協力のもと、イタリア北部のアルプス山麓のボアレツツァ溪谷に露出している年縞のはぎとりを行った。地層の年代は確定されていないが、約40万年前、もしくは、78万年前と考えられている。いずれの年代であっても、環境変動を解明する重要な地層である。年縞博物館が採取し、展示に利用

されることは、地元の TV や、地方紙で報道された。



ピアノコ・セレッテ層の露頭



ピアノコーセレッテ層の年縞  
下の黒い層は攪乱層で上のグレーの線は火山灰



はぎとりの様子

## 5 来館促進活動

### (1) 各種イベント・キャンペーン

(ア) 年縞博物館と周辺施設が連携した「Lake Suigetsu (レイク・スイゲツ)」キャンペーン

実施日 : 令和5年3月25日(土)～4月28日(金)

内容 期間中、以下のとおり博物館観覧料およびレイククルーズ乗船料の割引を実施

参加施設: ①福井県年縞博物館

②若狭三方縄文博物館

③若狭町レイククルーズ

【年縞博物館、縄文博物館受付での手続き】

レイククルーズの乗船券を提示

⇒両館観覧料(共通観覧券含む) 2割引

【レイククルーズ受付での手続き】

年縞博物館または縄文博物館の観覧券(共通観覧券含む)もしくは館内

パンフレットを提示⇒乗船料 100円引き ※団体割引など他の割引との併用は不可

(イ) 年縞博物館と周辺施設が連携した「Lake Suigetsu」キャンペーン第2弾

実施日：令和5年4月29日(金・祝)～6月19日(日)

参加施設：①福井県年縞博物館

②若狭三方縄文博物館

③美浜町レイクセンター

内容：博物館観覧料および電池推進遊覧船(大型船)乗船料の割引を実施

【年縞博物館、縄文博物館の割引】

電池推進遊覧船(大型船)の乗船券を提示

⇒両館観覧料(共通観覧券含む) 2割引

※ただし、未就学児は両館とも無料、年縞博物館は70歳以上無料

【レイクセンターの割引】

年縞博物館または縄文博物館の観覧券(共通観覧券含む)もしくは館内

パンフレットを提示

⇒乗船料 大人(中学生以上) 220円引き

小人(小学生) 110円引き

※未就学児は無料

(ウ) 嶺南地域の5施設で連携した周遊促進企画を開催

実施日：令和5年7月21日(金)～10月1日(日)

内容：レインボーライン山頂公園の利用券の半券を下記の施設で提示すると

下記の施設の入館料が2割引

年縞博物館、若狭三方縄文博物館(各館普通券)

…大人500円→400円、小中高200円→160円

年縞博物館、若狭三方縄文博物館(両館共通券)

…大人700円→560円、小中高280円→220円

BRIDAL LAND WAKASA

…大人1,000円→800円、小学生500円→400円

人道の港 敦賀ムゼウム

…大人500円→400円、小学生以下300円→240円

(エ) 年縞博物館と縄文博物館で「ハロウィンナイトミュージアム」を開催

実施日：令和5年10月28日(土) 17:00～20:00(最終入館19:30まで)

場所：福井県年縞博物館と若狭三方縄文博物館

主催：福井県年縞博物館、若狭三方縄文博物館、cafe 縞

内容：観覧料を減免(無料)、お菓子のプレゼント、ハロウィン限定缶バッジをプレゼント、

夜の年縞ギャラリー（年縞博物館）、縄文 de きもだめし（縄文博物館）、縄文 de コンサート（縄文博物館）など

（オ） 専門家の話を気軽に聞ける年縞博物館「サイエンスカフェ」を開催

<第1回サイエンスカフェ>

日 時 令和5年12月8日（金） 14：00～16：00

場 所 福井県年縞博物館セミナー室

テーマ 「火山灰からさぐる噴火・環境変化の歴史

：火山灰研究のハブとしての水月湖」

講 師 鈴木 毅彦 氏（東京都立大学 教授）

<第2回サイエンスカフェ>

日 時 令和6年2月2日（金） 14：00～16：00

場 所 福井県年縞博物館セミナー室

テーマ 「自然の造形美を伝える」

講 師 吉村 紘一 氏

（株式会社ウサギノネドコ・代表取締役、クリエイティブディレクター）

（カ） 年始イベント

実施日：令和6年1月3日（水）

場所：福井県年縞博物館

内容：ご来館いただくお客様全員におみくじ缶バッジをご用意。

先着50名様に「コシヒカリ（※）」300g（1袋）をプレゼント

（キ） 北陸新幹線敦賀延伸記念 ミニ企画展

北陸新幹線沿線 一度は行きたい湖沼スポット

期 間 令和6年3月16日（土）～5月6日（月・祝）

内 容 北陸新幹線金沢・敦賀間が開業することにより、以前よりお手軽に行けるようになる、  
長野・敦賀間沿線の行ってみたい湖沼を紹介

紹介した湖

野尻湖、鏡池（長野駅）、みくりが池（富山駅）、河北潟（金沢駅）、加賀三湖（今江潟、木場潟、柴山潟）（小松駅・加賀温泉駅）、首洗池（加賀温泉駅）、北潟湖（あわら温泉駅）、刈込池（福井駅）、夜叉が池（越前たけふ駅）、中池見湿地、三方五湖（敦賀駅）

(ク) 年縞博物館と周辺施設が連携した「Lake Suigetsu」キャンペーンおよび解説付きクルーズを実施

1 「Lake Suigetsu (レイク・スイゲツ)」キャンペーン

期 間 令和6年3月16日(土)～5月6日(月・祝)

内 容 期間中、以下のとおり博物館観覧料およびレイククルーズ乗船料 or 電池推進船の割引を実施

・レイククルーズ or 電池推進船の乗船券を提示

⇒両館観覧料(共通観覧券含む) 2割引

・年縞博物館または縄文博物館の観覧券(共通観覧券含む)もしくは館内パンフレットを提示

⇒レイククルーズ or 電池推進船の乗船料 110円引き

2 春の水月湖上クルーズ

日 時 令和6年3月30日(土)

13:00～13:50(第3便) 14:15～15:05(第4便)

場 所 若狭町観光船レイククルーズ(若狭町海山68-20)

内 容 年縞の採取地である水月湖上で解説付きのクルーズを実施

講 師 北川 淳子(年縞博物館学芸員)

その他 電池推進船の乗船料が必要

## 6 地域(近隣施設)との連携

### (1) キャンペーン・イベント

(ア) 年縞博物館、敦賀ムゼウム、縄文博物館が連携した誘客キャンペーン

詳細は5 来館促進活動に記載のとおり。

(イ) 年縞博物館と縄文博物館で「ハロウィンナイトミュージアム」を開催

詳細は5 来館促進活動に記載のとおり。

(ウ) 年縞博物館と周辺施設が連携した「Lake Suigetsu」キャンペーン

詳細は5 来館促進活動に記載のとおり。

### (2) その他

・福井県立三方青年の家(宿泊利用者)および国立若狭湾青少年自然の家利用者(日程の一環で観覧した者)は、観覧料を減免(無料)

・若狭町および美浜町の飲食店や民宿等に年縞博物館と縄文博物館共通で使用できる2割引券を配布

## 7 地域の魅力向上

### (1) イベント

#### (ア) 年縞博物館と縄文博物館で「ハロウィンナイトミュージアム」を開催

詳細は5 来館促進活動に記載のとおり。

#### (イ) 春の水月湖上学芸員による解説付きクルーズ

詳細は5 来館促進活動に記載のとおり。

## 8 立命館大学との連携

県と立命館大学は、相互の連携協力により、年縞を基にした学術、研究、教育の発展を図ることを目的に、平成27年(2015年)10月22日「福井県と立命館大学との年縞を基にした研究等に関する基本協定」を締結した。

### (1) 協定における協力事項

ア 研究の推進および学術研究への相互支援

イ 研究者、職員の交流

ウ 学術資料および情報の交換

エ 県民への教育および生涯学習の推進 等

### (2) 協定に基づく連携

#### ア 年縞研究者によるガイドツアー

概要 : 年縞研究に携わる立命館大の研究者から直接を解説を受けられるガイドツアーを開催

実施日 : 令和5年4月1日(土) 13:00~16:00

講師 : 中川毅(立命館大学・教授) 北場育子(同・准教授)

#### イ 立命館大学サマースクール

概要 : 県内のスーパーサイエンスハイスクール指定校等への特別授業

実施日 : 令和5年8月3日(木)

参加校等: 若狭高校(23人)

## 9 滋賀県立琵琶湖博物館との連携

令和2年7月30日開催の「滋賀県・福井県知事懇談会」において、年縞博物館と琵琶湖博物館の連携について、両県が合意した。

### (1) 知事懇談会での合意事項

- ・年縞ステンドグラスを琵琶湖博物館に展示するなど、両博物館で互いの所蔵品を展示・紹介
- ・年縞博物館が開催する講座に琵琶湖博物館の学芸員を講師として招へい
- ・小中学校の教育旅行による交流に向け、互いの博物館や周辺施設の情報を紹介

### (2) 合意事項に基づく実施事業

#### ア 相互の所蔵品の展示・紹介、学芸員の相互派遣

(ア) 琵琶湖博物館で年縞博物館が所蔵する資料を展示（湖ラボ展）

日 時：令和5年10月31日（火）～令和6年1月21日（日）

場 所：琵琶湖博物館2階

展示物：①塩原湖成層の年縞堆積物（ロール状：長さ約1800mm）、②ピアニコ層（イタリア）の年縞はぎとり調査のビデオ、③塩原湖成層葉化石（5点）、④網走湖コアのはぎとり資料（長さ460mm×幅100mm）、⑤死海の年縞はぎとり調査の立体視写真（20枚）



琵琶湖博物館での展示の様子

#### イ 小中学校の教育旅行の交流に向けた博物館等の紹介

(ア) 嶺南教育実践フォーラム（2月2日～3月3日）での両館のPR映像配信

## 10 受入環境の充実

### (1) 常駐ナビゲーターの配置

博物館内の展示案内・解説を行うナビゲーターを常時1名～3名配置  
(年縞博物館展示案内員2名、里山里海湖相談員4名が順次)

## 11 広報・刊行物等

### (1) 公式ホームページ等の開設・運用

#### ア 公式ホームページ

開設日：平成30年(2018年)7月31日(トップページ公開) ※同年9月14日に全ページ公開  
内容：年縞博物館に関する新着情報、開館情報、アクセスなど来館にあたり必要な情報をリアルタイムに発信  
言語：日本語・英語・中国語(繁体字・簡体字)  
アクセス数：約320,000件(令和5年(2023年)4月1日～令和6年(2024年)3月31日)

#### イ SNS (Instagram、Facebook、X (旧 Twitter))

運用開始日：令和2年(2020年)7月8日  
内容：広報活動の充実、年縞博物館に関する新着情報の発信

### (2) 印刷物の発行(主なもの)

#### ア 年縞博物館 解説書

A4判87頁、1,100部  
令和5年(2023年)9月発行

#### イ 年縞博物館パンフレット

A4判4頁  
令和5年(2023年)10月 10,000部  
令和5年(2024年)3月 10,000部  
言語 日本語

#### ウ 年縞博物館三つ折りパンフレット

A4判4頁  
令和5年(2024年)3月 20,000部  
言語 日本語

## エ 館内パンフレット

560mm×120mm、7面折り

令和5年（2024年）10月発行 30,000部

言語 日本語

## オ 特別展（湖底の年縞・湖畔の生業）チラシ・ポスター

チラシ A4判、25,000部 ポスター B2判、300部

令和4年（2023年）7月発行

## カ 特別展（湖底の年縞・湖畔の生業）副読本

A4判 17頁、20,000部

令和5年（2023年）7月発行

## キ 福井県年縞博物館 年報（第3号）

A4判、本文 47頁 190部

令和5年（2023年）10月発行

### （3）広報活動

雑誌、新聞、テレビ、ラジオ等多様なメディアを活用し、情報を発信した。

主な実績は次のとおりである。

#### ア 雑誌

- ・ 『世界思想』50号（2023年春号）（2023年4月10日発行）
- ・ JR西日本 「西Navi北陸5月号」（2023年4月29日発行）
- ・ 県広報誌「News ふくい」（LakeSUIGETSUキャンペーン）（2023年4月23日発行）
- ・ 北陸新幹線車内誌「西navi北陸 5月号」（2023年4月29日発行）
- ・ ANTA NEWS（2023年5月・6月号）（2023年5月1日発行）
- ・ じゃらん家族旅行（2023年6月1日発行）
- ・ 月刊誌「Takt」（2023年6月10日発行）
- ・ 県広報誌「News ふくい」（科学ジャーナリスト賞、公共建築賞受賞）（2023年7月23日発行）
- ・ 県広報誌「News ふくい」（特別展）（2023年7月23日発行）
- ・ 月刊「Fu」（特別展）（2023年7月25日発行）
- ・ 「博物館研究」（特別展）2023年8月号（2023年7月25日発行）
- ・ 「北陸ドライブ2023-2024」（2023年7月25日発行）

- ・ 「福井ライフ・アカデミーニュース9月号」(特別展) (2023年8月25日発行)
- ・ 「まっふるマガジン北陸・金沢 2024年版」(2023年9月11日発行)
- ・ 「福井デイズ vol.1」(2023年9月26日発行)
- ・ 「ここからはじまる 北陸福井の旅」(2024年2月発行)
- ・ 旅行読売 「春は新幹線で北陸へ」(2024年3月発行)
- ・ 科学ジャーナリスト会報107号(2023年9月22日発行)
- ・ 福井ライフ・アカデミーニュース10月号(特別展、ハロウィンナイトミュージアム) (2023年9月22日発行)
- ・ 月刊誌「KELLY (ケリー) 10月号」(2023年9月25日発行)
- ・ 広報わかさ「ハロウィンナイトミュージアム」(2023年10月21日発行)
- ・ 県広報誌「News ふくい」(ハロウィンナイトミュージアム) (2023年4月23日発行)
- ・ 冊子「公共建築」No225(2023年10月29日発行)
- ・ 旅行月刊誌「旅の手帖12月号」(2023年11月10日発行)
- ・ 月刊「教育旅行12月号」(2023年12月5日発行)
- ・ 観光冊子「Craft Invitation」(一般社団法人SOE) (2023年12月18日発行)
- ・ 県信用金庫協会「ここからはじまる北陸 福井の旅.vol7」(2023年12月27日発行)
- ・ 広報わかさ「クリスマスイベント」(2023年12月15日発行)
- ・ 「読売旅行」4月号(2024年2月28日発行)
- ・ 観光ガイドブック「d design travel」(2024年2月29日発行)
- ・ 「トランヴェール3月号」タイムカプセルが語る北陸 (2024年2月29日発行)
- ・ 「婦人画報」4月号(2024年3月1日発行)
- ・ 「るるぶ福井 県立恐竜博物館」(2024年3月11日発行)
- ・ 「まっふるマガジン福井 2025年版」(2024年3月11日発行)
- ・ 「ことりっぶ 敦賀・若狭をめぐる旅」(2024年3月11日発行)
- ・ 「まっふるマガジン北陸新幹線 next」(2024年3月13日発行)

## イ 本

- ・ 「世界思想」2023春号(2023年4月10日発行)
- ・ 「心躍る 博物館」(2023年4月13日発行)
- ・ 「齋藤孝の『大人の教養図鑑』」(2023年4月26日発行)
- ・ 「コシの古墳と地域社会」(2023年4月28日発行)
- ・ 「実践ビジュアル教科書『中学理科の地学』」(2023年8月3日発行)
- ・ 「ニッポンの氷河時代」(2023年9月30日発行)
- ・ 「世にも至宝な博物館」(2023年10月16日発行)

## ウ 新聞

- ・ 福井新聞「みんなで新幹線をはしらせよう」（2023年4月5日）
- ・ 県民福井「しま模様の新幹線 走る」（2023年4月6日）
- ・ 福井新聞「三方五湖を一周 バス運行」（2023年4月27日）
- ・ 県民福井「三方五湖一周 ゴコイチバス」（2023年4月28日）
- ・ 福井新聞「観覧料や乗船料 お得に」（2023年4月28日）
- ・ 建設工業新聞「年縞博物館が公共建築賞に輝く」（2023年5月26日）
- ・ 福井新聞「科学ジャーナリスト賞2023 受賞」（2023年5月30日）
- ・ 京都新聞「上野駅出向宣伝」（2023年6月2日）
- ・ 福井新聞「上野駅出向宣伝」（2023年6月6日）
- ・ 福井新聞「教育旅行団 受け入れ再開」（2023年7月1日）
- ・ 福井新聞「レインボーライン半券で入場料お得に」（2023年7月6日）
- ・ 読売新聞「嶺南4施設・入館料お得に」（2023年7月13日）
- ・ 福井新聞「湖夜景見ながら演奏を楽しんで」（2023年8月1日）
- ・ 福井新聞「若狭校生24人 年縞研究学ぶ」（2023年8月5日）
- ・ 福井新聞「若狭の自然、歴史体験だ！！」（2023年8月9日）
- ・ 中日新聞「この人」欄（中川毅研究マネージャー）（2023年8月10日）
- ・ 福井新聞 イベント情報欄（特別展）（2023年9月1日）
- ・ 県民福井「最新の年縞研究 第一人者ら講演」（2023年9月13日）
- ・ 県民福井「最新の年縞研究触れて」（2023年9月14日）
- ・ 共同通信社配信「泥で年代測定『世界のものさし』」（2023年9月14日）
- ・ 福井新聞「湖」（2023年9月22日）
- ・ 福井新聞「県が訪日モニターツアー」（2023年9月26日）
- ・ 福井新聞「県博物館5周年 年縞を調べ伝える① 進む花粉分析」（2023年9月27日）
- ・ 福井新聞「県博物館5周年 年縞を調べ伝える② ナビゲーターが常駐」（2023年9月28日）
- ・ 福井新聞「女子大生、若狭町を取材」（2023年10月23日）
- ・ 福井新聞「夜の博物館でハロウィーン 若狭町、28日館内装飾」（2023年10月25日）
- ・ 福井新聞「論説 年縞博物館5周年」（2023年10月26日）
- ・ 中日新聞・滋賀版「琵琶湖博物館で福井・年縞博物館の資料を展示」（2023年11月7日）
- ・ 読売新聞「来年大型企画 旅行関係者ら視察」（2023年11月10日）
- ・ 福井新聞「Xマスは年縞楽しんで」（2023年12月15日）
- ・ 県民福井「中学生考案 年縞ゼリー」（2023年12月27日）
- ・ 県民福井「はぎとり標本触れて 県年縞博物館の収蔵品展 in 琵琶博」（2023年12月31日）
- ・ 福井新聞「県からのお知らせ」（2024年1月1日）
- ・ 県民福井「県からのお知らせ」（2024年1月1日）

- ・ 福井新聞「ドーンと福井 in 神楽坂」 (2024年1月3日)
- ・ 北日本新聞「北陸新幹線開業特集」 (2024年1月3日)
- ・ 福井新聞「若狭町周遊 新ガイドで」 (2024年1月5日)
- ・ 福井新聞「嶺南の観光名所巡ろう」 (2024年1月7日)
- ・ 福井新聞「サイエンスカフェで開発秘話」 (2024年1月24日)
- ・ 福井新聞「年縞を再現 ゼリー好評」 (2024年1月26日)
- ・ 福井新聞「樹脂で固めた自然美楽しむ」 (2024年2月3日)
- ・ 福井新聞「県年縞博 来館 25万人」 (2024年3月9日)
- ・ 県民福井「7万年の歴史学ぶ 25万人」 (2024年3月9日)
- ・ 朝日新聞「船で掘削、パンにトマト…採取 しましまサンドイッチ 年縞博物館」 (2024年3月12日)
- ・ 福井新聞「沿線の湖沼発信 年縞博で展示」 (2024年3月14日)
- ・ 北日本新聞「北陸新幹線開業特集」 (2024年3月16日)
- ・ 福井新聞「三方五湖周辺 お得に観光を」 (2024年3月27日)
- ・ 県民福井「三方五湖周辺の6施設割り引き」 (2024年3月29日)

## エ その他広報誌等

- ・ Web「TABIRIN『若狭湾サイクリングルート』」 (2023年5月11日)
- ・ Web「ロータスタウン」 (2023年7月26日)
- ・ Web「Walker Plus」 (2023年9月22日)
- ・ Web「ふくいドットコム「三方五湖」を楽しむ旅！」 (2023年10月3日)
- ・ Web「On Trip JAL」 (2023年10月20日)
- ・ Web「Enjoy Fukui」 (2023年11月16日)
- ・ Web「ジヤパンエコトラベルマップ」 (2023年12月19日)
- ・ Web「att.JAPAN」 (2023年12月21日)
- ・ Web「アバトラベル」 (2023年12月27日)
- ・ Web「旅色 LIKES」7万年分の歴史が目の前に！ (2024年2月1日)
- ・ Web「BOUTIQUE JTB」 (2024年2月3日)
- ・ Web「Livhub」 (2024年2月13日)
- ・ Web「アバトラベル」 (2024年2月13日)
- ・ Web「TANQ」 (2024年2月15日)

## オ テレビ

- ・ 美方ケ-ブルネットワーク「Lake Suigetsu」キャンペーン (2023年7月4日)
- ・ 朝だよ！ハピネスふくい「お知らせコーナー」 (2023年6月18日)

- ・ 福井テレビ「新型コロナで中止の『海外からの教育旅行』再開 香港からの40人」(2023年6月30日)
- ・ FBC「海外からの教育旅行受け入れ 香港の生徒たちが若狭町で学ぶ」(2023年6月30日)
- ・ FBC「ふれあい若狭」『自由研究を楽しく♪』(2023年8月13日)
- ・ 美方ケーブルネットワーク「『湖』をテーマにした特別展」(2023年9月12日)
- ・ 美方ケーブルネットワーク「フィリピン留学生 博物館見学」(2023年9月19日)
- ・ NHK福井「県年縞博物館開館5年の特別展」(2023年9月22日)
- ・ 美方ケーブルネットワーク「WAKAFES」(2023年10月25日)
- ・ NHK福井「ハロウィンナイトミュージアム」(2023年10月27日)
- ・ BS12トゥエルビ「NEXT TRIP」(前編11月16日 後編11月23日)
- ・ NHKBSプレミアム「ハコモノガタリ～なぜそこに博物館が!?～」(2023年11月20日)
- ・ 美方ケーブルネットワーク「サイエンスカフェ」(2023年12月19日)
- ・ 美方ケーブルネットワーク「クリスマスイベント」(2024年1月9日)
- ・ 福井テレビ「おじゃまっテレ ワイド&ニュース」(MR音声ガイド)(2024年1月25日)
- ・ 美方ケーブルネットワーク「音響MR体験」(2024年1月30日)
- ・ 美方ケーブルネットワーク「サイエンスカフェ」(2024年2月13日)
- ・ 福井テレビ「7万年分の「年縞」にびっくり フィリピンの留学生が年縞博物館見学」(2024年3月4日)
- ・ 美方ケーブルネットワーク「外国人留学生 年縞博物館・縄文博物館見学」(2024年3月12日)
- ・ 美方ケーブルネットワーク「年縞博物館 来館者25万人達成」(2024年3月15日)

## カ ラジオ

- ・ 西日本放送ラジオ「CHIT CHAT RADIO」3時の特集コーナー (2023年5月25日)
- ・ FBCラジオ「良ーいドゥ!!」(科学ジャーナリスト賞、公共建築賞受賞)(2023年6月30日)
- ・ FBCラジオ「良ーいドゥ!!」(特別展)(2023年8月16日)
- ・ FBCラジオ「良ーいドゥ!!」(ハロウィンナイトミュージアム)(2023年10月27日)
- ・ FBCラジオ「良ーいドゥ!!」(MR音声ガイド)(2024年3月1日)
- ・ FMふくい「ふくいチャレンジ通信」(LakeSUIGETSUキャンペーン)(2024年3月15日)
- ・ FBCラジオ「県政スポット」(LakeSUIGETSUキャンペーン)(2024年3月18日)

## (4) ミュージアムグッズ

### ア グッズ一覧

- ・ 年縞スタンドグラス定規 300円
- ・ 年縞定規(30cm) 600円
- ・ 7万年のシマシマ定規 200円
- ・ リアル年縞ネクタイ 5,300円

- ・ ものさしにもなるクリアファイル 150 円
- ・ 葉っぱが出てくるクリアファイル 150 円
- ・ 年縞博物館クリアファイル 150 円
- ・ キーホルダー（年縞ステンドグラス）250 円
- ・ 年縞博物館マグネット 300 円
- ・ シマシマコースター（越前和紙）200 円
- ・ シマシマハンドタオル 600 円
- ・ 年縞ふせん 300 円
- ・ にゃんこう博士メモパッド 400 円
- ・ ジグソーパズル（年縞）1,000 円
- ・ ジグソーパズル（花粉）1,000 円
- ・ 年縞ポスター 500 円
- ・ ポストカード（16 種）100 円/枚

#### イ 取扱書籍一覧（※現在取り扱っていないものも含む）

- ・ 人類と気候の 10 万年史過去に何が起きたのか、これから何が起こるのか  
中川毅（著）講談社
- ・ 時を刻む湖 7 万枚の地層に挑んだ科学者たち  
中川毅（著）岩波書店
- ・ 世界のものさし水月湖年縞  
若狭三方縄文博物館編
- ・ 名探偵コナン推理ファイル人類の謎  
原作／青山剛昌まんが／太田勝まんが／窪田一裕小学館
- ・ メタルカラーの時代 1 2 空前絶後のスーパー仕事師  
山根一真（著）小学館
- ・ 新しい 1 キログラムの測り方科学が進めば単位が変わる  
白田孝（著）講談社
- ・ チェンジング・ブルー気候変動の謎に迫る  
大河内直彦（著）岩波書店
- ・ 月刊誌「地図中心」6 月号

#### ウ 図録一覧

- ・ 図録古代エジプト文明-気候変動と水辺の民 500 円
- ・ 図録 シマシマが語る 46 億年の歴史 500 円
- ・ 図録 掘る！未知の世界を拓く掘削技術 1,100 円
- ・ 福井県年縞博物館 解説書 1,500 円

## 12 営業活動

### (1) 観光商談会

#### ア 福井観光商談会（大阪）

日付：令和5年6月27日（火）  
会場：ホテル阪神大阪(大阪市福島区)  
実績：旅行会社12社に対して商談を実施

#### イ 福井観光商談会（名古屋）

日付：令和5年9月14日（木）  
会場：ホテルメルパルク名古屋（名古屋市東区）  
内容：福井県からのプレゼンテーション、商談タイム  
実績：旅行会社12社に対して商談を実施

#### ウ 首都圏北部観光商談会(長野・高崎)

日付：令和4年10月30日（月）  
会場：ホテルメトロポリタン長野（長野県長野市）  
内容：福井県からのプレゼンテーション、商談タイム  
実績：長野県の旅行会社8社に対して商談を実施  
日付：令和4年10月31日（火）  
会場：ホテルメトロポリタン高崎（群馬県高崎市）  
内容：福井県からのプレゼンテーション、商談タイム  
実績：群馬県の旅行会社8社と上毛新聞社に対して商談を実施

#### エ 福井観光商談会（東京）

日付：令和6年2月19日（月）  
会場：アルカディア市ヶ谷（東京都千代田区）  
内容：福井県からのプレゼンテーション、商談タイム  
実績：旅行会社12社に対して商談を実施

#### オ 北陸地区観光商談会（大阪）

日付：令和6年2月28日（水）  
会場：ホテルモンテレ大阪(大阪市北区)  
実績：旅行会社11社に対して商談を実施

## (2) 出向宣伝

### ア 福井県観光 PR キャラバン in 上野駅

日付： 令和5年6月3日(土) 10:00~18:00

6月4日(日) 10:00~18:00

会場：JR上野駅

内容：パネル展示、PR映像、パンフレット等配布、ステージ発表

### イ 福井県観光 PR キャラバン in 長野駅

日付： 令和5年7月1日(土) 10:00~18:00

7月2日(日) 10:00~17:00

会場：JR長野駅

内容：実物年縞ステンドグラス展示、パネル展示、PR映像、パンフレット等配布、  
ステージ発表

### ウ 全国宣伝販売会議

日付： 令和5年11月8日(水) 12:00~17:00

会場：福井県産業会館(福井県福井市)

主催：北陸デスティネーションキャンペーン実行委員会

内容：若狭町ブースにて年縞博物館のPR資料を配布 300セットを配布

### エ ドーンと福井 in 神楽坂 越前・若狭まつり

日付： 令和5年12月2日(土) 11:00~17:00

12月3日(日) 10:00~17:00

会場：赤城神社境内(東京新宿区)

主催：福井県、(一社)若狭湾観光連盟 共催：福井新聞社 協賛：関西電力(株)

内容：実物年縞ステンドグラス展示、パネル展示、PR映像、パンフレット等配布

来場者数：1日目296名、2日目269名(年縞ブース)

備考：26日は山根一真特別館長が展示説明を実施

## (3) 営業訪問

- ・ 県内小学校・中学校へ訪問。

日付： 令和5年2月2日~令和5年2月19日

内容：県内小学校・中学校252校のうち、195校を訪問し、縄文博物館・年縞博物館の  
資料を配布。嶺南への教育旅行・体験学習・知名度向上のために訪問。

### Ⅲ 運用状況

#### 1 入館者数

##### (1) 来館者の推移

月	令和4年度(2022年度)		令和5年度(2023年度)		対前年比	
	来館者数(人)	観覧料(円)	来館者数(人)	観覧料(円)	来館者数	観覧料
4月	2,649	598,200	2,789	602,950	105%	101%
5月	5,191	1,149,940	5,622	1,151,230	108%	100%
6月	4,238	628,940	3,709	685,390	88%	109%
7月	2,856	579,070	4,085	826,310	143%	143%
8月	4,081	867,490	5,112	1,177,760	125%	136%
9月	3,392	629,460	3,793	671,940	112%	107%
10月	5,438	845,160	4,998	871,090	92%	103%
11月	5,017	880,500	4,755	910,710	95%	103%
12月	2,487	517,090	2,263	522,400	91%	101%
1月	946	220,500	1,038	265,240	110%	120%
2月	1,896	445,130	2,115	520,370	112%	117%
3月	3,576	778,160	3,527	762,010	99%	98%
年度合計	41,767	8,139,640	43,806	8,967,400	105%	110%
累計	209,121	36,924,800	252,927	45,892,200		

##### (2) 来館者セレモニー

来館者数	達成年月日(曜日)	対象来館者	備考
25万人	令和5年(2024年)3月8日(金)	福井市光陽中学校	1年生

## 2 年縞資料等貸出状況

貸出期間	貸出相手	資料種別	利用目的
自：令和5年4月24日～	講談社	年縞ステンドグラス 写真	書籍『齋藤孝の「大人の教養図鑑」』に掲載
自：令和5年5月31日 至：令和6年5月30日	福井市自然史博物館分館 (セーレンプラネット)	実物年縞標本	常設展示
自：令和5年7月24日 至：令和6年7月23日	東洋計量史資料館	実物年縞標本	常設展示
自：令和5年9月19日 至：令和6年2月29日	沖縄県立博物館・美術館	実物年縞標本	令和5年度沖縄県立博物館・美術館 博物館特別展での展示公開
自：令和5年9月30日	講談社	年縞アーカイブ画像 素材の年縞コア写真	河出書房新社刊・大阪市立自然史博物館 監修『ニッポンの水河時代』に掲載
自：令和5年12月	英俊社	「年縞博物館解説書」44～46ページ	インターネット上の入試問題データベース「KAWASEMI」への登録と、プリント教材作成システム「KAWASEMI Lite」への登録
自：令和6年1月5日 至：令和6年1月31日	高橋一矢	年縞ステンドグラス 写真	眺望ギャラリー「テラス計画」 札幌三井JPビルディング赤レンガテラス5階で作品の一部として展示
自：令和6年3月	笹島美由起	年縞アーカイブ画像 素材の年縞博物館空 撮写真	るるぶ福井県立恐竜博物館内での施設紹介（嶺南地域のスポット、ドライブ立ち寄りスポット）

### 3 展示運営、建築に関する受賞

平成30年（2018年）9月開館の福井県年縞博物館は、歴史は浅いものの、展示運営、展示デザイン、建築に関して高い評価を受けており、これまでに次の賞を受賞している。

#### (1) KUKAN DESIGN AWARD 2019 【SILVER PRIZE】

受賞日	令和元年（2019年）10月4日
贈賞団体	日本空間デザイン賞実行委員会
賞の趣旨	新しいデザイン価値や国内外の優れたデザイン人材の発掘を実現し、次世代の指標となるプラットフォームを構築する。
主な申請者	株式会社乃村工藝社

#### (2) 第38回日本ディスプレイ産業賞（2019）【奨励賞】

受賞日	令和元年（2019年）11月1日
贈賞団体	一般社団法人日本ディスプレイ業団体連合会
賞の趣旨	ディスプレイを通じて生活文化の向上および国土景観の発揚に寄与するため、賞揚し、その成果を公表して、ディスプレイ産業振興と社会的認知の向上を目指す。
主な申請者	株式会社乃村工藝社

#### (3) 第53回日本サインデザイン賞 【入選】

受賞日	令和元年（2019年）11月21日
贈賞団体	公益社団法人日本サインデザイン協会
賞の趣旨	優れたサインデザイン社会を広く社会にアピールすることにより、サインデザインの普及および啓発を図る。
主な申請者	株式会社乃村工藝社

#### (4) 第6回日本展示学会賞

受賞日	令和2年（2020年）9月21日
贈賞団体	日本展示学会
賞の趣旨	展示に関する理論や芸術・技術の進歩を図るとともに展示学の社会的認識を高め、かつ、文化の発展に資する優れた研究・業績をたたえる。
主な申請者	選考委員会による決定

#### (5) SKY DESIGN AWARDS 2020 【GOLD PRIZE】

受賞日	令和2年（2020年）11月6日
-----	------------------

贈賞団体           メルシーマガジン社  
賞の趣旨           リミットがない「Sky=空」のように、デザイナーが可能性を広げ、視野を広げる  
ことのできるような機会を創出する。  
主な申請者       株式会社乃村工藝社

**(6) 第61回BCS賞**

受賞決定日       令和2年(2020年)12月22日(受賞日は令和3年(2021年)4月19日)  
贈賞団体       一般社団法人日本建設業連合会  
賞の趣旨       わが国の良好な建築資産の創出を図り、文化の進展と地球環境保全に寄与する。  
主な申請者       福井県

**(7) 第52回中部建築賞 【入賞】**

受賞日           令和3年(2021年)2月5日  
贈賞団体       中部建築賞協議会  
賞の趣旨       「持続可能な社会」を目指す時代の要請に応じて、地域と環境に根ざしている優  
れた建築作品を表彰することにより、中部圏の建築文化の向上と地域の発展に寄  
与する。  
主な申請者       福井県

**(8) 第1回AND賞 (Archi-Neering Design AWARD) 【優秀賞】**

受賞日           令和3年(2021年)2月6日  
贈賞団体       AND賞実行委員会  
賞の趣旨       完成された建築作品としての評価だけでなく、そのプロジェクトが持つ固有の技  
術的テーマ(構造や環境など)を明らかにし、デザインプロセス、しくみやしかけ、  
素材や施工法などを真摯にイノベーティブに追及する人やチームを表彰する。  
主な申請者       金箱構造設計事務所

**(9) 第2回日本博物館協会賞**

受賞決定日       令和3年(2021年)3月15日  
受賞日           令和3年(2021年)11月17日  
贈賞団体       公益財団法人日本博物館協会  
賞の趣旨       博物館の振興に大きく貢献し、他の博物館の範となる顕著な成績を挙げていると  
認められる国内施設を顕彰する。  
主な申請者       選考委員会による決定

(10) 令和4年度木材利用優良施設等コンクール【優秀賞】

受賞日 令和4年(2022年)10月31日

贈賞団体 木材利用推進中央協議会

賞の趣旨 優れた施設を顕彰するとともに、年間を通じて国産材を大量に使用した事業者等を顕彰することにより、木材利用の一層の推進を図る。

(11) 第18回 公共建築賞【優秀賞】

受賞日 令和5年(2023年)5月30日

贈賞団体 (一社)公共建築協会

賞の趣旨 優れた公共建築を表彰することにより公共建築の総合的な水準の向上に寄与する。

主な申請者 福井県

(12) 科学ジャーナリスト賞2023 特別賞

受賞日 令和5年(2023年)6月3日

贈賞団体 日本科学技術ジャーナリスト会議

賞の趣旨 科学技術に関する報道や出版、映像などで優れた成果をあげた人を表彰する(ウェブサイトや博物館での展示なども含む)。





展示案内員	(会計年度任用職員)	福田 英則
展示案内員	(会計年度任用職員)	今川 政之

※エネルギー環境部自然環境課（里山里海湖研究所）との兼務職員

## 2 関係条例・規則

### 福井県年縞博物館の設置および管理に関する条例（平成30年3月22日福井県条例第6号）

(設置)

第1条 水月湖の年縞<sup>こう</sup>およびこれに関連する資料（以下「年縞資料」という。）の収集、保管、展示、研究等を行い、もって県民の文化の向上および学術の振興に寄与するため、福井県年縞博物館（以下「年縞博物館」という。）を設置する。

(位置)

第2条 年縞博物館は、三方上中郡若狭町に置く。

(業務)

第3条 年縞博物館は、次に掲げる業務を行う。

- (1) 年縞資料の収集、保管および展示
- (2) 年縞資料の調査および研究
- (3) 展示の内容および年縞資料の利用に関する説明、助言および指導
- (4) 年縞資料に関する講演会、研究会等の開催
- (5) 年縞資料に関する研究、発表等のために必要な施設または設備の提供
- (6) 年縞資料に関する試験および分析
- (7) 前各号に掲げるもののほか、年縞博物館の設置の目的にふさわしい業務

(施設等の使用の承認)

第4条 年縞博物館の施設または設備（以下「施設等」という。）を使用しようとする者は、知事の承認を受けなければならない。

(観覧料)

第5条 年縞博物館が展示する年縞資料を観覧しようとする者は、別表第1に掲げる額の観覧料を納付しなければならない。

(使用料)

第6条 年縞博物館の施設等を使用しようとする者は、別表第2に掲げる額の使用料を納付しなければならない。

(手数料)

第7条 年縞博物館に対し、別表第3の上欄に掲げる分析（以下「分析」という。）を依頼しようとする者は、同表の下欄に掲げる額の手数料を納付しなければならない。

2 分析を依頼する者が特に迅速に処理することを要件として依頼する場合の手数料の額は、別表第3に掲げる額の2倍の額とする。

3 特別の経費を要する分析の依頼については、前2項に定める手数料のほかに、それに要する実費を徴収することができる。

(観覧料等の不還付)

第8条 既に納付した観覧料、使用料または手数料は、還付しない。ただし、知事が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(観覧料等の免除)

第9条 知事は、特に必要があると認めるときは、観覧料、使用料または手数料の全部または一部を免除することができる。

(入館の拒否)

第10条 知事は、年縞博物館に入館しようとする者が次の各号のいずれかに該当するときは、入館を拒否することができる。

- (1) 施設等または展示品を損傷し、または滅失させる行為をするおそれがあるとき。
- (2) 他人に危害を加え、または迷惑となる行為をするおそれがあるとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、年縞博物館の管理上支障があると認められるとき。

(入館者の遵守事項)

第11条 年縞博物館に入館した者(以下「入館者」という。)は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 展示品に触れないこと(特に指定した展示品を除く。)
- (2) 展示品の近くでインキ、墨等を使用しないこと。
- (3) 知事の承認を受けずに展示品を模造し、模写し、または撮影しないこと。
- (4) 所定の場所以外で喫煙し、または飲食しないこと。
- (5) 他人に危害を及ぼし、または迷惑となる行為をしないこと。
- (6) その他係員の指示に従うこと。

2 知事は、入館者が前項の規定に違反したときは、その者に対して退館を命じ、または必要な措置をとることができる。

(使用者の遵守事項)

第12条 年縞博物館の施設等を使用する者(以下「使用者」という。)は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 第4条の承認を受けた使用内容を変更しないこと。
- (2) 施設等を毀損し、または汚損しないこと。
- (3) 第4条の承認を受けた施設等を転貸し、または当該承認に基づく権利を譲渡しないこと。
- (4) 館内の秩序または風俗を乱す行為をしないこと。
- (5) 知事の承認を受けずに作品、物品等の販売、寄附金の募集、立て看板の掲示その他これらに類する行為をしないこと。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、年縞博物館の管理上支障がある行為をしないこと。

2 知事は、使用者が前項の規定に違反したときは、第4条の承認を取り消すことができる。

3 使用者は、施設等の使用を終了したときは、原状に回復しなければならない。

(規則への委任)

第13条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して7月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。(平成30年規則第42号で平成30年9月15日から施行)

附 則 (令和元年7月30日条例第4号抄)

(施行期日)

1 この条例は、令和元年10月1日から施行する。

別表第1 (第5条関係)

区 分			金 額	
常設展	個 人	観覧券により 観覧する場合	一般	500円
			小学生・中学生・高校生	200円
		共通観覧券により 観覧する場合	一般	350円
			小学生・中学生・高校生	140円
	団 体	観覧券により 観覧する場合	一般	400円
			小学生・中学生・高校生	160円
		共通観覧券により 観覧する場合	一般	280円
			小学生・中学生・高校生	110円
特別展	個 人	観覧券により観覧する場合		知事はその都度定める額(以下「特別展個人観覧料」という。)
		共通観覧券により観覧する場合		特別展個人観覧料の7割に相当する額(以下「特別展個人共通観覧料」という。)
	団 体	観覧券により観覧する場合		特別展個人観覧料の8割に相当する額
		共通観覧券により観覧する場合		特別展個人共通観覧料の8割に相当する額

備考

- (1)「団体」とは、一団の観覧者の数が20人以上のものをいう。
- (2)「観覧券」とは、年縞博物館が展示する年縞資料の観覧に利用することができる券をいう。
- (3)「共通観覧券」とは、年縞博物館が展示する年縞資料の観覧および規則で定めるものの観覧に共通して利用することができる券をいう。
- (4)「小学生・中学生・高校生」とは、小学校、中学校または高等学校に在学する者その他これらに類する者をいう。
- (5)常設展は、小学校就学の始期に達するまでの者および70歳以上の者については、無料とする。

別表第2（第6条関係）

（1）施設

区 分	金 額		
	9時から12時まで	12時から17時まで	9時から17時まで
セミナー室	810円	1,320円	2,040円

備考 使用者が観覧料、入場料等を徴収する場合の使用料の額は、この表に掲げる額にその3割に相当する額を加算した額とする。

（2）設備

区 分	単 位	算定基準	金 額
花粉分析器（セルソーター）	1式	1時間につき	3,670円

備考 使用時間に1時間未満の端数があるときは、1時間として計算する。

一部改正〔令和元年条例4号〕

別表第3（第7条関係）

区 分	金 額
花粉分析器（セルソーター）を用いた花粉分析	1試料につき 17,820円

一部改正〔令和元年条例4号〕

福井県年縞博物館の管理運営に関する規則（平成30年9月14日福井県規則第43号）

（趣旨）

第1条 この規則は、福井県年縞博物館の設置および管理に関する条例（平成30年福井県条例第6号。以下「条例」という。）第13条の規定に基づき、福井県年縞博物館（以下「年縞博物館」という。）の管理および運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（開館時間および入館時間）

第2条 年縞博物館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、入館時間は、午後4時30分までとする。

2 福井県年縞博物館長（以下「館長」という。）は、必要があると認めるときは、前項の開館時間および入館時間を変更することができる。

（休館日）

第3条 年縞博物館の休館日は、次の各号に掲げるとおりとする。ただし、館長が必要と認めるときは、これを変更することができる。

（1）12月29日から翌年の1月2日までの日

（2）資料の展示替えまたは整理の期間

（3）施設の点検または清掃の期間

（施設等の使用の承認）

第4条 条例第4条の規定により、年縞博物館の施設または設備（以下「施設等」という。）の使用の承認を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、福井県年縞博物館使用承認申請書（様式第1号）を館長に提出しなければならない。

2 館長は、条例第4条の規定により承認をしたときは、申請者に対し、福井県年縞博物館使用承認書（様式第2号）を交付するものとする。

（観覧券）

第5条 条例第5条の規定により、観覧料を徴収したときは、個人の観覧料にあつては観覧券を、団体の観覧料にあつては現金領収書を観覧者に交付する。

（共通観覧券により年縞博物館と共通して観覧することができるもの）

第6条 条例別表第1備考第3号の規則で定めるものは、若狭三方縄文博物館とする。

（分析依頼の手続）

第7条 条例第7条の規定により、条例別表第3の上欄に掲げる分析を依頼しようとする者は、分析依頼書（様式第3号）を館長に提出しなければならない。

（観覧料、使用料および手数料の還付）

第8条 条例第8条ただし書の規定により、観覧料、使用料または手数料を還付することができる場合は、次に掲げる場合とする。

（1）災害その他不可抗力により観覧または施設等の使用ができなくなったとき。

（2）その他館長がやむを得ない事由があると認めるとき。

2 観覧料、使用料または手数料の還付を受けようとする者は、福井県年縞博物館観覧料還付申請書（様式第4号）、福井県年縞博物館使用料還付申請書（様式第5号）または福井県年縞博物館手数料還付申請書（様式第6号）を館長に提出しなければならない。

（観覧料、使用料および手数料の免除）

第9条 条例第9条の規定により、観覧料を免除することができる場合およびその場合において免除することができる額は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ、当該各号に定める額とする。

（1）県内の小学校、中学校および高等学校その他これらに類する学校（以下「県内の学校」という。）の児童もしくは生徒またはそれらの引率者が教育課程に基づく学習活動または教育活動として観覧する場合 常設展観覧料または特別展観覧料に相当する額

（2）身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）による身体障害者手帳を有する者が観覧する場合 常設展観覧料または特別展観覧料に相当する額

（3）生活保護法（昭和25年法律第144号）による生活扶助または教育扶助を受けている者で関係官公庁の発行した証明書を有するものが観覧する場合 常設展観覧料または特別展観覧料に相当する額

（4）前各号に掲げるもののほか、館長が特別の事由があると認める場合 館長が必要と認める額

2 条例第9条の規定により、使用料を免除することができる場合およびその場合において免除することができる額は、次に掲げる場合の区分に応じ、当該各号に定める額とする。

（1）県、県内の市町または県内の学校が年縞博物館の設置目的に沿った事業に使用する場合 使用料に相当する額

（2）前号に掲げるもののほか、館長が特に必要があると認める場合 館長が必要と認める額

3 条例第9条の規定により、手数料を免除することができる場合およびその場合において免除すること

ができる額は、次に掲げる場合の区分に応じ、当該各号に定める額とする。

(1) 県、県内の市町または県内の学校が年縞博物館の設置目的に沿った事業のために分析する場合 手数料に相当する額

(2) 前号に掲げるもののほか、館長が特に必要があると認める場合 館長が必要と認める額

4 条例第9条の規定により、観覧料、使用料または手数料の免除を受けようとする者（以下「免除申請者」という。）は、福井県年縞博物館観覧料免除申請書（様式第7号）、福井県年縞博物館使用料免除申請書（様式第8号）または福井県年縞博物館手数料免除申請書（様式第9号）を館長に提出しなければならない。

5 館長は、条例第9条の規定による免除の承認をしたときは、免除申請者に対し、福井県年縞博物館観覧料免除承認書（様式第10号）、福井県年縞博物館使用料免除承認書（様式第11号）または福井県年縞博物館手数料免除承認書（様式第12号）を交付するものとする。

（入館者および使用者の賠償義務）

第10条 年縞博物館に入館した者および年縞博物館の施設等を使用する者は、その責めに帰すべき事由により、展示品を汚損し、または年縞博物館の施設等を毀損し、もしくは滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。

（年縞資料の寄贈および寄託）

第11条 年縞博物館に水月湖の年縞およびこれに関連する資料（以下「年縞資料」という。）を寄贈または寄託しようとする者は、年縞資料寄贈（寄託）申込書（様式第13号）を館長に提出しなければならない。

2 館長は、年縞資料の寄贈を受けたときは、年縞資料を寄贈した者に対し年縞資料受領書（様式第14号）を、年縞資料の寄託を受けたときは、年縞資料を寄託した者に対し年縞資料受託書（様式第15号）を交付するものとする。

（年縞資料の寄託期間）

第12条 年縞資料の寄託期間は、2年以内とする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

（年縞資料の保管の責任）

第13条 寄託を受けた年縞資料について災害その他不可抗力により生じた損失に対しては、年縞博物館は、その責めを負わないものとする。

（年縞資料の貸出し）

第14条 年縞博物館の年縞資料は、館外への貸出しを行わないものとする。ただし、館長が適当と認めた場合は、この限りでない。

2 前項ただし書の規定により、年縞資料の貸出しを受けようとする者（以下「貸出申請者」という。）は、年縞資料貸出申請書（様式第16号）を館長に提出しなければならない。

3 館長は、前項の貸出しを承認したときは、貸出申請者に対し、年縞資料貸出承認書（様式第17号）を交付するものとする。

（その他）

第15条 この規則で定めるもののほか、年縞博物館の管理および運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、平成30年9月15日から施行する。

附 則（令和3年3月31日規則第24号）

（施行期日）

1 この規則は、令和3年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 この規則による改正前のそれぞれの規則に定める様式による用紙は、当分の間、所要の調整をして使用することができる。

附 則（令和4年3月22日規則第20号）

（施行期日）

1 この規則は、令和4年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 この規則による改正前のそれぞれの規則に定める様式による用紙は、当分の間、所要の調整をして使用することができる。

様式第1号から様式第17号まで 略

[福井県年縞博物館年報]

第5号

2023年4月1日—2024年3月31日

編集・発行 —— 福井県年縞博物館

印刷 —— 若越印刷株式会社

発行日 —— 2025年1月